

科目名	開講時期	開講学年	必修/選択	単位	時間
基礎看護学実習Ⅰ	前期	1年	必修	1単位	45h
担当教員名	メールアドレス		オフィスアワー		
◎鈴木美奈、中野禎久、嶋津佑亮	mina.suzuki@tohto.ac.jp		月曜～金曜（10時～16時）メールで事前にアポイントをとる		
授業の概要					
保健・医療・福祉サービスを必要としている対象者に提供されている支援と環境、医療と看護の機能、対象の現状について学ぶ。対象者とのコミュニケーションを体験し、ヒューマンケアの視点から看護職に求められる役割を学ぶ。＊この科目は看護師の実務経験のある教員による授業科目です。					
キーワード	到達目標				
看護の対象 療養生活 看護活動 コミュニケーション 多職種連携 看護の役割	1. 病院や施設の機能と役割を知る。 2. 健康障害のある対象者や日常生活の支援が必要な対象者の療養環境および療養生活について知る。 3. 療養中の対象者とのコミュニケーションを通して、対象者の思いを知る。 4. 病院や施設における多様な看護活動を知る。 5. 看護学生として基本的な実習態度を身につける。				
学習内容					
【実習方法】 1日目（学内実習）：実習ガイダンス／学内オリエンテーション 2日目（臨地実習）：午前：院内オリエンテーション／午後：院内施設見学、学生カンファレンス 3日目（臨地実習）：午前：看護師シャドーイング実習 午後：看護師シャドーイング実習、学生カンファレンス 4日目（臨地実習）：看護師シャドーイング実習／最終カンファレンス 5日目（学内実習）：グループ内での実習成果報告まとめ／全体での実習成果報告会					
実習の詳細については、基礎看護学実習Ⅰオリエンテーションで配布する「基礎看護学実習Ⅰ 実習要項」を参照すること。					
受講要件					
特になし					
レポート	その他		合計		
85%	15%		100%		
教員からのメッセージ					
病院や施設は療養生活の場であることを忘れずに、看護学生として節度ある態度で、誠実に学びましょう。生活の場をよく観察し、対象者の方が何を感じ、どのようなニーズがあるのか、関心を寄せていきましょう。また、実際の看護の現場を見ることで、対象者と看護師との関わりの相互作用について考察しましょう。					
レポート：日々の記録、基礎看護学実習Ⅰ実習評価表 その他：レポート課題					